

平成24年行政事業レビューシート

(外務省)

<b>事業名</b>	国際復興開発銀行 (IBRD) ・ 国際開発協会 拠出金 (任意拠出金)		<b>担当部局庁</b>	国際協力局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定) 年度</b>	平成22年度開始		<b>担当課室</b>	アフガニスタン支援室		室長 有馬 裕	
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	Ⅶ-3 国際機関を通じた地球規模の諸課題に係る国際貢献			
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	外務省設置法第4条第3号		<b>関係する計画、通知等</b>	-			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	アフガニスタンの国造りを担うべき中央省庁の行政能力を強化し、2014年末までに予定されている権限移譲の基盤を整備する。また、権限移譲を不可逆的に進めるため、都市部と農村部の格差を是正し、タリバーン等武装勢力が農村部に浸透する余地を極力少なくする。更に、公務員給与等を含む行政経費の一部を拠出することで、安定的な行政サービスの提供と国家運営の安定化を図り、権限移譲を円滑に推進する。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	第一に、2014年末の権限移譲完了以降を見据え、アフガニスタン中央省庁が自ら策定する政策の実施に不可欠な職員の雇用確保、改革に必要なとされる職員の研修、機材購入等の支援を実施する。第二に、各地域コミュニティが自ら開発プロジェクトを計画、実施、評価することを通じ、コミュニティ単位のガバナンス能力向上を図りつつ、農村部の生活改善を推進する。第三に、経常経費を自国歳入でまかなう財政能力がないアフガニスタン政府に対して、教師等を含む公務員給与の支払いが停滞することで基礎的行政サービスが停止することがないよう財政支援を行う。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算		1,880	12,282		
		繰越し等		-	-		
		計		1,880	12,282	-	
	執行額		1,880	12,282			
	執行率 (%)		100	100			
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (26年度)
	【成果目標】アフガニスタン政府主導的による政策運営及び地方コミュニティの自立と生活改善 【参考指標】権限移譲の進展(全人口に占める、権限移譲の完了した地域の人口の割合)	成果実績	%		実施中	実施中	100(%)
		達成度	%		-	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	権限移譲は第二対象地域まで完了し、全人口の半分がカバーされた。		活動実績 (当初見込み)	-	実施中 ( - )	実施中 ( - )	実施予定 ( - )
<b>単位当たりコスト</b>	ドナー各国からの拠出額を受けて、各種事業が随時実施されるため、個々別の単位算出は困難。但し、我が国拠出金額にかかる内訳は以下の通り。  ・中央省庁の能力強化 (3,560百万円) ・農村部ガバナンス強化 (3,916百万円) ・政府機関の経常経費 (4,806百万円)		算出根拠	-			
<b>平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)</b>	費目	24年度当初予算	25年度要求				
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	アフガニスタンの権限移譲を円滑に推進し、同国政府の統治能力を強化することは、同国及び周辺地域の平和と安定の基礎となる。右は2001年以降のテロとの闘いを通じて、我が国民及び国際社会が追求してきた目標でもある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	2014年末の権限移譲以降外国からの支援が漸減していくことが見込まれるアフガニスタンにおいては、開発予算の効率化と予見可能性の向上が喫緊の課題であり、世銀が管理する本件基金がこれを確保する上での受け皿となることから、各国が拠出額を増加させている。当該基金の執行理事会は我が国も含めて定期的実施されており、事業の報告もしっかりなされている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	世銀が管理する本件基金はアフガニスタンの経済・財政状況を踏まえつつ3年ごとに戦略をレビューしており、拠出国の承認を得て実施されている。大規模インフラ事業のみを対象とするADBが管理する基金との役割分担も明確である。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	世銀は、我が国が拠出した事業を含む基金全体の状況及び個々の事業の進捗状況について定期的にレポートを作成し、ホームページ上でも公表している。また、拠出国を対象とする会合を定期的に開催しており、これに出席している我が国に対しては、世銀が把握している事業の状況をより詳細に説明している。これらに基づき、我が国の拠出事業は適切に管理されていると評価できる。		
予算監視・効率化チームの所見			
-			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	68